

沖縄市中心市街地活性化基本計画 新旧対照表 (傍線赤文字部分は変更箇所)

変 更 後					変 更 前				
1. 中心市街地の活性化に関する基本的な方針 略					1. 中心市街地の活性化に関する基本的な方針 略				
2. 中心市街地の位置及び区域 略					2. 中心市街地の位置及び区域 略				
3. 中心市街地の活性化の目標 略					3. 中心市街地の活性化の目標 略				
4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項 [1] 略 [2] 具体的事業の内容 (1) 略 (2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業					4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項 [1] 略 [2] 具体的事業の内容 (1) 略 (2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項	事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 安慶田地区土地区画整理事業  ○内容 土地区画整理事業による幹線道路や生活道路等の整備  施行面積 8.7ha  ○実施時期 H21～ <u>R5</u>	沖縄市	○位置付け 商業地に隣接する老朽化した密集住宅地である安慶田地区において、多様な世帯に対応した住宅供給やコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。  ○必要性 老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図ることで安心・安全な住環境が形成される。 また、既存のコミュニティを維持しつつ、老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図り、安全・安心な住環境を形成し、街なか居住の促進を図るものであり、居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。  ※図表（略）	○支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生区画整理事業）  ○実施時期 H22～ <u>R2</u>		○事業名 安慶田地区土地区画整理事業  ○内容 土地区画整理事業による幹線道路や生活道路等の整備  施行面積 8.7ha  ○実施時期 H21～ <u>H30</u>	沖縄市	○位置付け 商業地に隣接する老朽化した密集住宅地である安慶田地区において、多様な世帯に対応した住宅供給やコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。  ○必要性 老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図ることで安心・安全な住環境が形成される。 また、既存のコミュニティを維持しつつ、老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図り、安全・安心な住環境を形成し、街なか居住の促進を図るものであり、居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。  ※図表（略）	○支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生区画整理事業）  ○実施時期 H22～ <u>H29</u>	
○事業名 中の町地区土地区画整	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 中の町地区土地区画整	(略)	(略)	(略)	(略)

<p>理事業 (略)</p> <p>○事業名 山里第一地区第一種市街地再開発事業</p> <p>○内容 まちなか居住等の推進のための第1種市街地再開発事業 区域面積 約1.3ha 延床面積 約24,000㎡</p> <p>○実施時期 H22～H29</p>	<p>沖縄市山里第一地区市街地再開発組合</p>	<p>○位置付け 多様な世帯に対応した住宅供給や社会福祉施設・医療施設などの立地促進によりコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 地域の生活拠点の核づくりを目指し、住宅棟、商業施設棟など地域の生活利便性ならびに公益性の高い施設を整備することにより、街なか居住の促進を図るものであり、誰もが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。</p> <p>※図表（略）</p>	<p>○支援措置 社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等）</p> <p>○実施時期 H24～<u>H29</u></p>		<p>理事業 (略)</p> <p>○事業名 山里第一地区第一種市街地再開発事業</p> <p>○内容 まちなか居住等の推進のための第1種市街地再開発事業 区域面積 約1.3ha 延床面積 約24,000㎡</p> <p>○実施時期 H22～H29</p>	<p>沖縄市山里第一地区市街地再開発組合</p>	<p>○位置付け 多様な世帯に対応した住宅供給や社会福祉施設・医療施設などの立地促進によりコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 地域の生活拠点の核づくりを目指し、住宅棟、商業施設棟など地域の生活利便性ならびに公益性の高い施設を整備することにより、街なか居住の促進を図るものであり、誰もが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。</p> <p>※図表（略）</p>	<p>○支援措置 社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等）</p> <p>○実施時期 H24～<u>H28</u></p>	
<p>○事業名 音の回廊事業（こどもの国北側線、中央公園線他） (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)	<p>○事業名 音の回廊事業（こどもの国北側線、中央公園線他） (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)
<p>○事業名 音の回廊事業（グランド通り線、中の町1号線他） (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)	<p>○事業名 音の回廊事業（グランド通り線、中の町1号線他） (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)
<p>○事業名 安慶田地区地域活性化事業</p> <p>○内容 土地区画整理事業と関連したまちづくり計画に基づく、ワークショップ開催等による調査検</p>	<p>沖縄市</p>	<p>○位置付け 老朽化した密集住宅地である安慶田地区において、土地区画整理事業に関連してコミュニティ（地域力）の再生に向けたまちづくりを計画しており、地域住民等と連携して地域活性化に向けた調査検討を行う。良好な生活空間の創出を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 土地区画整理事業の施行により安心・安全な住環境が形成されることになる。事業後も地域住民と土地利用をふ</p>	<p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 H28.<u>4</u>～<u>R3.3</u></p>	<p><u>区域内</u></p>	<p>○事業名 安慶田地区地域活性化事業</p> <p>○内容 土地区画整理事業と関連したまちづくり計画に基づく、ワークショップ開催等による調査検</p>	<p>沖縄市</p>	<p>○位置付け 老朽化した密集住宅地である安慶田地区において、土地区画整理事業に関連してコミュニティ（地域力）の再生に向けたまちづくりを計画しており、地域住民等と連携して地域活性化に向けた調査検討を行う。良好な生活空間の創出を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 土地区画整理事業の施行により安心・安全な住環境が形成されることになる。事業後も地域住民と土地利用をふ</p>	<p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 H28～<u>H30</u></p>	

討		まえたまちづく計画を実施し、既存のコミュニティを維持しつつ居心地の良いまちづくりを実現するため必要である。		
○実施時期 H28～ <u>R5</u>				
○事業名 中の町地区 地域活性化 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 地域資源活 用事業	沖縄市	○位置付け 中心市街地における空き店舗等の既存ストックや公共空間等を活用し、地域の歴史文化等を活かした民間主導の新たなコンテンツ創出に向け取り組むことで、中心市街地の魅力を高める。まちのにぎわいと良好な生活空間の創出を図る事業として位置付ける。	○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業	<u>区域内</u>
○内容 地域の歴史文化や既存ストック等の活用促進に向けシンポジウムやワークショップ等を開催		○必要性 民間事業者や不動産オーナーなどの民間まちづくりの担い手を育成することで、官民連携による戦略的なまちづくりを推進する。住環境の改善や回遊性の向上、賑わい創出などを図るため必要である。	○実施時期 H28. <u>4</u> ～ <u>R3.3</u>	
○実施時期 H28～ <u>R2</u>				

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 都市公園事業(こどもの国公園)	沖縄市	○位置付け 世代を超えて受け継がれてきた貴重な自然環境を保全するとともにまちなかにおけるみどりの創出につなげていき動物の生態系や環境に配慮した都市公園づくりを進め、野鳥や昆虫が生息する市内有数な場所として、動物センターを中心に自然を体験できる環境教育プログラムを導入するなど、人と自然・動物とのふれあいをとおして自然の成り立ちを学び、体験する施設づくりをすることで、まちの効果的な回遊性を確保する事業として位置付ける。	○支援措置 社会資本整備総合交付金(都市公園・緑地等事業)	
○内容 市民の防災機能及び地域の核施設としての都市公園整備		○必要性	○実施時期 H22～ <u>H30</u>	
○実施時期 H22～ <u>H30</u>				

討		まえたまちづく計画を実施し、既存のコミュニティを維持しつつ居心地の良いまちづくりを実現するため必要である。		
○実施時期 H28～ <u>H30</u>				
○事業名 中の町地区 地域活性化 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 地域資源活 用事業	沖縄市	○位置付け 中心市街地における空き店舗等の既存ストックや公共空間等を活用し、地域の歴史文化等を活かした民間主導の新たなコンテンツ創出に向け取り組むことで、中心市街地の魅力を高める。まちのにぎわいと良好な生活空間の創出を図る事業として位置付ける。	○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業	
○内容 地域の歴史文化や既存ストック等の活用促進に向けシンポジウムやワークショップ等を開催		○必要性 民間事業者や不動産オーナーなどの民間まちづくりの担い手を育成することで、官民連携による戦略的なまちづくりを推進する。住環境の改善や回遊性の向上、賑わい創出などを図るため必要である。	○実施時期 H28～ <u>R2</u>	
○実施時期 H28～				

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 都市公園事業(こどもの国公園)	沖縄市	○位置付け 世代を超えて受け継がれてきた貴重な自然環境を保全するとともにまちなかにおけるみどりの創出につなげていき動物の生態系や環境に配慮した都市公園づくりを進め、野鳥や昆虫が生息する市内有数な場所として、動物センターを中心に自然を体験できる環境教育プログラムを導入するなど、人と自然・動物とのふれあいをとおして自然の成り立ちを学び、体験する施設づくりをすることで、まちの効果的な回遊性を確保する事業として位置付ける。	○支援措置 社会資本整備総合交付金(都市公園・緑地等事業)	
○内容 市民の防災機能及び地域の核施設としての都市公園整備		○必要性	○実施時期 H22～ <u>R1</u>	
○実施時期 H22～ <u>R1</u>				

		こどもの国公園（沖縄こども未来ゾーン）は、昭和36年9月に本市第一号の都市公園として計画、整備された近隣公園であるが、バリアフリー法や国土交通省策定の都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン、防災機能の強化など社会情勢の変化に対応しなくてはならない。このようなことをふまえ整備を推進していくことは誰もが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。					こどもの国公園（沖縄こども未来ゾーン）は、昭和36年9月に本市第一号の都市公園として計画、整備された近隣公園であるが、バリアフリー法や国土交通省策定の都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン、防災機能の強化など社会情勢の変化に対応しなくてはならない。このようなことをふまえ整備を推進していくことは誰もが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。			
<b>○事業名</b> 市道整備事業（山里再開発周辺道路）  <b>○内容</b> 山里再開発事業と連携した道路整備事業  <b>○実施時期</b> H28～H29	沖縄市	<b>○位置付け</b> 山里再開発事業と連携した周辺道路の整備により、再開発事業を補完し、にぎわい及び良好な生活空間を創出する事業として位置付ける。  <b>○必要性</b> 地域の生活拠点の核づくりを目指す山里再開発事業と連携し、市道諸見里山里線の改良を行うことで、歩行者等の安全確保及び交通の円滑化を図り、回遊性の向上を実現する上で必要である。	<b>○支援措置</b> 社会資本整備総合交付金（道路事業（街路））  <b>○実施時期</b> H28～ <u>H29</u>			<b>○事業名</b> 市道整備事業（山里再開発周辺道路）  <b>○内容</b> 山里再開発事業と連携した道路整備事業  <b>○実施時期</b> H28～H29	沖縄市	<b>○位置付け</b> 山里再開発事業と連携した周辺道路の整備により、再開発事業を補完し、にぎわい及び良好な生活空間を創出する事業として位置付ける。  <b>○必要性</b> 地域の生活拠点の核づくりを目指す山里再開発事業と連携し、市道諸見里山里線の改良を行うことで、歩行者等の安全確保及び交通の円滑化を図り、回遊性の向上を実現する上で必要である。	<b>○支援措置</b> 社会資本整備総合交付金（道路事業（街路））  <b>○実施時期</b> H28	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<b>○事業名</b> 安慶田地区土地区画整理事業（道路）  <b>○内容</b> 土地区画整理事業による幹線道路や生活道路等の整備  施行面積 8.7ha  <b>○実施時期</b>	沖縄市	<b>○位置付け</b> 商業地に隣接する老朽化した密集住宅地である安慶田地区において、多様な世帯に対応した住宅供給やコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。  <b>○必要性</b> 老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図ることで安心・安全な住環境が形成される。 また、既存のコミュニティを維持しつつ、老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図り、安全・安心な住環境を形成し、街なか居住の促進を図るものであり、居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。	<b>○支援措置</b> 沖縄振興公共投資交付金（社会資本整備に関する事業（道路））  <b>○実施時期</b> H24～ <u>R5</u>	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<b>○事業名</b> 安慶田地区土地区画整理事業（道路）  <b>○内容</b> 土地区画整理事業による幹線道路や生活道路等の整備  施行面積 8.7ha  <b>○実施時期</b>	沖縄市	<b>○位置付け</b> 商業地に隣接する老朽化した密集住宅地である安慶田地区において、多様な世帯に対応した住宅供給やコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。  <b>○必要性</b> 老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図ることで安心・安全な住環境が形成される。 また、既存のコミュニティを維持しつつ、老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図り、安全・安心な住環境を形成し、街なか居住の促進を図るものであり、居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。	<b>○支援措置</b> 沖縄振興公共投資交付金（社会資本整備に関する事業（道路））  <b>○実施時期</b> H24～ <u>H30</u>	

H21～ <u>R5</u>				
○事業名 中の町地区 土地区画整 理事業（道 路） （略）	（略）	（略）	（略）	（略）
○事業名 公園整備事 業（長寿命 化） （略）	（略）	（略）	（略）	（略）
○事業名 （仮称）3・ 4・沖3号線 センター中 央通り線相 互効果事 業 （略）	（略）	（略）	（略）	（略）

(4) 略

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 沖縄市スポ ーツデイイ ベント （略）	（略）	（略）	（略）	（略）
○事業名 （仮称）雇用 促進施設等 整備事業  ○内容 複合商業施 設の改修に 伴う雇用促 進機能の強 化及び入居	沖縄市	○位置付け 中心市街地における雇用創出および 産業振興を図ることを目的とし、それ による周辺地域への波及効果とにぎわ いを創出する事業としても位置付け る。  ○必要性 中心市街地における雇用機会の創出 と個人起業家の起業機会を創出すると	○支援措置 中心市街地再活 性化特別対策事 業  ○実施時期 H28～ <u>H29</u>	

H21～ <u>H30</u>				
○事業名 中の町地区 土地区画整 理事業（道 路） （略）	（略）	（略）	（略）	（略）
○事業名 公園整備事 業（長寿命 化） （略）	（略）	（略）	（略）	（略）
○事業名 （仮称）3・ 4・沖3号線 センター中 央通り線相 互効果事 業 （略）	（略）	（略）	（略）	（略）

(4) 略

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 沖縄市スポ ーツデイイ ベント （略）	（略）	（略）	（略）	（略）
○事業名 （仮称）雇用 促進施設等 整備事業  ○内容 複合商業施 設の改修に 伴う雇用促 進機能の強 化及び入居	沖縄市	○位置付け 中心市街地における雇用創出および 産業振興を図ることを目的とし、それ による周辺地域への波及効果とにぎわ いを創出する事業としても位置付け る。  ○必要性 中心市街地における雇用機会の創出 と個人起業家の起業機会を創出すると	○支援措置 中心市街地再活 性化特別対策事 業  ○実施時期 H28～	

企業の募集等		ともに、中心市街地に新たな雇用促進施設を設置することにより、まちのにぎわい創出と都市機能の充実を図る事業として必要である。		
○実施時期 H26～				

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 <u>沖縄こどもの国整備事業</u>  ○内容 <u>計画的かつ戦略的に整備するための整備計画策定及施設整備</u>  ○実施時期 <u>H28～</u>	沖縄市	○位置付け <u>沖縄こどもの国を計画的かつ戦略的に整備するための新たな施設整備計画を策定し、計画に基づき施設整備を行うことで、日本一ユニークな施設として整備拡充し観光客の拡大を図る。まちなかへの効果的なにぎわい創出へと繋げる事業として位置付ける。</u>  ○必要性 <u>沖縄こどもの国は、約9割が県内からの来園となっている。このことから、県外、海外からの観光誘客にも寄与する施設として、日本一ユニークな施設を目指し整備拡充する必要がある、整備を推進していくことは、来街者の拡大を実現する上で必要である。</u>	○支援措置 <u>社会資本整備総合交付金（都市公園・緑地等事業）</u>  ○実施時期 <u>①R1～</u>	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 <u>就労等支援事業</u> ○内容 若年者・子育て世代・高齢者等の就労活動支援及び就労者に対する子育て支援施設 ○実施時期 H23～	沖縄市	○位置付け 雇用情勢の厳しい若年者等の就労支援をはじめ、子育てや高齢者への支援等をワンストップで展開することにより、市民生活の安定・安心や地域経済の活性化を図る事業として位置付ける。 ○必要性 中心市街地において就労支援および子育て支援施設を配置することにより、中心市街地における都市福利施設の充実と周辺商店街へのにぎわいの創出に寄与する施設として必要である。	○支援措置 沖縄振興特別推進市町村交付金  ○実施時期 H25～	
○事業名 市民会館改	(略)	(略)	(略)	(略)

企業の募集等		ともに、中心市街地に新たな雇用促進施設を設置することにより、まちのにぎわい創出と都市機能の充実を図る事業として必要である。		
○実施時期 H26～				

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業

該当なし

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 <u>就労支援センター運営事業</u> ○内容 若年者・子育て世代・高齢者等の就労活動支援及び就労者に対する子育て支援施設 ○実施時期 H23～	沖縄市	○位置付け 雇用情勢の厳しい若年者等の就労支援をはじめ、子育てや高齢者への支援等をワンストップで展開することにより、市民生活の安定・安心や地域経済の活性化を図る事業として位置付ける。 ○必要性 中心市街地において就労支援および子育て支援施設を配置することにより、中心市街地における都市福利施設の充実と周辺商店街へのにぎわいの創出に寄与する施設として必要である。	○支援措置 沖縄振興特別推進市町村交付金  ○実施時期 H25～	
○事業名 市民会館改	(略)	(略)	(略)	(略)

修事業 (略)					修事業 (略)				
放課後児童 クラブ整備 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	放課後児童 クラブ整備 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
<u>削除</u>					<p><b>○事業名</b> 沖繩こどもの国施設整備事業(展示品等整備)</p> <p><b>○内容</b> ワンダーミュージアムの展示品調査及び研究、備品の導入</p> <p><b>○実施時期</b> H28～</p>	沖繩市	<p><b>○位置付け</b> 施設の機能強化を図ることで、沖繩市の将来を担う子どもたちの人材育成に資することを目的とすると同時に、集客によるまちなかのにぎわい創出に資する事業としても位置付ける。</p> <p><b>○必要性</b> 「沖繩こども未来ゾーン」は、県内唯一の本格的な動物園とワンダーミュージアムを兼ね備えた、子どもたちの人材育成施設であり、多くの市民、県民に親しまれている広域的施設である。今後も魅力ある施設として機能強化し整備を推進していくことは、来街者の拡大を実現する上で必要である。</p>	<p><b>○支援措置</b> 沖繩振興特別推進市町村交付金</p> <p><b>○実施時期</b> H28～</p>	
<p><b>○事業名</b> 沖繩こどもの国整備事業 <b>【※再掲】</b></p> <p><b>○内容</b> 計画的かつ戦略的に整備するための整備計画策定及施設整備</p> <p><b>○実施時期</b> H28～</p>	沖繩市	<p><b>○位置付け</b> 沖繩こどもの国を計画的かつ戦略的に整備するための新たな施設整備計画を策定し、計画に基づき施設整備を行うことで、日本一ユニークな施設として整備拡充し観光客の拡大を図る。まちなかへの効果的なにぎわい創出へと繋げる事業として位置付ける。</p> <p><b>○必要性</b> 沖繩こどもの国は、約9割が県内からの来園となっている。このことから、県外、海外からの観光誘客にも寄与する施設として、日本一ユニークな施設を目指し整備拡充する必要があり、整備を推進していくことは、来街者の拡大を実現する上で必要である。</p>	<p><b>○支援措置</b> ①特定防衛施設周辺整備交付金 ②沖繩振興特別推進市町村交付金</p> <p><b>○実施時期</b> ①H28～H29 ②H28～</p>		<p><b>○事業名</b> 沖繩こどもの国整備事業</p> <p><b>○内容</b> 計画的かつ戦略的に整備するための整備計画策定及施設整備</p> <p><b>○実施時期</b> H28～</p>	沖繩市	<p><b>○位置付け</b> 沖繩こどもの国を計画的かつ戦略的に整備するための新たな施設整備計画を策定し、計画に基づき施設整備を行うことで、日本一ユニークな施設として整備拡充し観光客の拡大を図る。まちなかへの効果的なにぎわい創出へと繋げる事業として位置付ける。</p> <p><b>○必要性</b> 沖繩こどもの国は、約9割が県内からの来園となっている。このことから、県外、海外からの観光誘客にも寄与する施設として、日本一ユニークな施設を目指し整備拡充する必要があり、整備を推進していくことは、来街者の拡大を実現する上で必要である。</p>	<p><b>○支援措置</b> ①特定防衛施設周辺整備交付金 ②沖繩振興特別推進市町村交付金</p> <p><b>○実施時期</b> ①H28～H29 ②H28～</p>	
<p><b>○事業名</b> 創業・起業総合支援事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)	<p><b>○事業名</b> 創業・起業総合支援事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)
<p><b>○事業名</b> (仮称)雇用促進施設等</p>	沖繩市	<p><b>○位置付け</b> 中心市街地における雇用創出および</p>	<p><b>○支援措置</b> 沖繩振興特別推</p>		<p><b>○事業名</b> (仮称)雇用促進施設等</p>	沖繩市	<p><b>○位置付け</b> 中心市街地における雇用創出および</p>	<p><b>○支援措置</b> 沖繩振興特別推</p>	

<p>整備事業 【※再掲】</p> <p>○内容 複合商業施設の改修に伴う雇用促進機能の強化及び入居企業の募集等</p> <p>○実施時期 H26～</p>		<p>産業振興を図ることを目的とし、それによる周辺地域への波及効果とにぎわいを創出する事業としても位置付ける。</p> <p>○必要性 中心市街地における雇用機会の創出と個人起業家の起業機会を創出するとともに、中心市街地に新たな雇用促進施設を設置することにより、まちのにぎわい創出と都市機能の充実を図る事業として必要である。</p>	<p>進市町村交付金</p> <p>○実施時期 H26～<u>H29</u></p>		<p>整備事業 【※再掲】</p> <p>○内容 複合商業施設の改修に伴う雇用促進機能の強化及び入居企業の募集等</p> <p>○実施時期 H26～</p>		<p>産業振興を図ることを目的とし、それによる周辺地域への波及効果とにぎわいを創出する事業としても位置付ける。</p> <p>○必要性 中心市街地における雇用機会の創出と個人起業家の起業機会を創出するとともに、中心市街地に新たな雇用促進施設を設置することにより、まちのにぎわい創出と都市機能の充実を図る事業として必要である。</p>	<p>進市町村交付金</p> <p>○実施時期 H26～</p>	
<p><u>(4)に移設</u></p>					<p>○事業名 (仮称) 情報通信関連施設整備事業</p> <p>○内容 中心市街地内に<u>設置予定</u>の情報通信関連施設の将来的な整備計画等の策定</p> <p>○実施時期 <u>H28～</u></p>	<p>沖縄市</p>	<p>○位置付け 中心市街地における雇用創出および産業振興を図ることを目的とし、それによる周辺地域への波及効果とにぎわいを創出する事業としても位置付ける。</p> <p>○必要性 中心市街地における雇用機会の創出と個人起業家の起業機会を創出するとともに、中心市街地に立地する雇用施設の改善を図ることにより、都市機能の充実を図り、まちなかへの来街者拡大にも繋がる事業として必要である。</p>	<p>○支援措置 <u>沖縄振興特別推進市町村交付金</u></p> <p>○実施時期 <u>H28～</u></p>	
<p>○事業名 市民小劇場あしびなー改修事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)	<p>○事業名 市民小劇場あしびなー改修事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)
<p>○事業名 ファミリーサポートセンター運営事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)	<p>○事業名 ファミリーサポートセンター運営事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)
<p>○事業名 (仮称) 多目的広場整備事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)	<p>○事業名 (仮称) 多目的広場整備事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)
<p>○事業名 図書館建設推進事業</p>	(略)	(略)	(略)	(略)	<p>○事業名 図書館建設推進事業</p>	(略)	(略)	(略)	(略)

(略)				
(4) 国の支援がないその他の事業				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 沖縄こどもの国イベント事業	(略)	(略)	(略)	(略)
児童館整備事業(コザ中学校区)	(略)	(略)	(略)	(略)
男女共同参画センター事業(男女共同参画講座)	(略)	(略)	(略)	(略)
ゆんたくまちや運営事業	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 図書館建設推進事業 【※再掲】	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 (仮称)情報通信関連施設整備事業  ○内容 中心市街地内に立地する情報通信関連施設の将来的な整備計画等の策定  ○実施時期 H29～H30	沖縄市	○位置付け 中心市街地における雇用創出および産業振興を図ることを目的とし、それによる周辺地域への波及効果とにぎわいを創出する事業としても位置付ける。  ○必要性 中心市街地における雇用機会の創出と個人起業家の起業機会を創出するとともに、中心市街地に立地する雇用施設の改善を図ることにより、都市機能の充実を図り、まちなかへの来街者拡大にも繋がる事業として必要である。		

(略)				
(4) 国の支援がないその他の事業				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 沖縄こどもの国イベント事業	(略)	(略)	(略)	(略)
児童館整備事業(コザ中学校区)	(略)	(略)	(略)	(略)
男女共同参画センター事業(男女共同参画講座)	(略)	(略)	(略)	(略)
ゆんたくまちや運営事業	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 図書館建設推進事業 【※再掲】	(略)	(略)	(略)	(略)
<u>(3)からの移設</u>				

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

[1] 略  
 [2] 具体的事業の内容  
 (1) 略  
 (2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 安慶田地区 土地区画整理事業 【*再掲】</p> <p>○内容 土地区画整理事業による幹線道路や生活道路等の整備</p> <p>施行面積 8.7ha</p> <p>○実施時期 H21～<u>R5</u></p>	沖縄市	<p>○位置付け 商業地に隣接する老朽化した密集住宅地である安慶田地区において、多様な世帯に対応した住宅供給やコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図ることで安心・安全な住環境が形成される。 また、既存のコミュニティを維持しつつ、老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図り、安全・安心な住環境を形成し、街なか居住の促進を図るものであり、居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。</p> <p>※図表（略）</p>	<p>○支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生区画整理事業）</p> <p>○実施時期 H22～<u>R2</u></p>	
<p>○事業名 中の町地区 土地区画整理事業 【*再掲】 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)
<p>○事業名 山里第一地区第一種市街地再開発事業 【*再掲】</p> <p>○内容 まちなか居住等の推進のための第1種市街地再開発事業 区域面積</p>	沖縄市山里第一地区市街地再開発組合	<p>○位置付け 多様な世帯に対応した住宅供給や社会福祉施設・医療施設などの立地促進によりコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 地域の生活拠点の核づくりを目指し、住宅棟、商業施設棟など地域の生活利便性ならびに公益性の高い施設を整備することにより、街なか居住の促進を図るものであり、誰もが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。</p>	<p>○支援措置 社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等）</p> <p>○実施時期 H24～<u>H29</u></p>	

[1] 略  
 [2] 具体的事業の内容  
 (1) 略  
 (2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 安慶田地区 土地区画整理事業 【*再掲】</p> <p>○内容 土地区画整理事業による幹線道路や生活道路等の整備</p> <p>施行面積 8.7ha</p> <p>○実施時期 H21～<u>H30</u></p>	沖縄市	<p>○位置付け 商業地に隣接する老朽化した密集住宅地である安慶田地区において、多様な世帯に対応した住宅供給やコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図ることで安心・安全な住環境が形成される。 また、既存のコミュニティを維持しつつ、老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図り、安全・安心な住環境を形成し、街なか居住の促進を図るものであり、居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。</p> <p>※図表（略）</p>	<p>○支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生区画整理事業）</p> <p>○実施時期 H22～<u>H29</u></p>	
<p>○事業名 中の町地区 土地区画整理事業 【*再掲】 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)
<p>○事業名 山里第一地区第一種市街地再開発事業 【*再掲】</p> <p>○内容 まちなか居住等の推進のための第1種市街地再開発事業 区域面積</p>	沖縄市山里第一地区市街地再開発組合	<p>○位置付け 多様な世帯に対応した住宅供給や社会福祉施設・医療施設などの立地促進によりコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 地域の生活拠点の核づくりを目指し、住宅棟、商業施設棟など地域の生活利便性ならびに公益性の高い施設を整備することにより、街なか居住の促進を図るものであり、誰もが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。</p>	<p>○支援措置 社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等）</p> <p>○実施時期 H24～<u>H28</u></p>	

約 1.3ha 延床面積 約 24,000 m <sup>2</sup>  ○実施時期 H22～H29		※図表（略）				約 1.3ha 延床面積 約 24,000 m <sup>2</sup>  ○実施時期 H22～H29		※図表（略）			
○事業名 安慶田地区 地域活性化 事業 【*再掲】  ○内容 土地区画整 理事業と関 連したまち づくり計画 に基づく、ワ ークショッ プ開催等による調査検 討  ○実施時期 H28～ <u>R5</u>	沖縄市	○位置付け 老朽化した密集住宅地である安慶田 地区において、土地区画整理事業に関 連してコミュニティ（地域力）の再生 に向けたまちづくりを計画しており、 地域住民等と連携して地域活性化に向 けた調査検討を行う。良好な生活空間 の創出を図る事業として位置付ける。  ○必要性 土地区画整理事業の施行により安心・ 安全な住環境が形成されることにな る。事業後も地域住民と土地利用をふ まえたまちづく計画を実施し、既存の コミュニティを維持しつつ居心地の良 いまちづくりを実現するため必要である。	○支援措置 中心市街地活性 化ソフト事業  ○実施時期 H28. <u>4</u> ～ <u>R3.3</u>	<u>区域内</u>		○事業名 安慶田地区 地域活性化 事業 【*再掲】  ○内容 土地区画整 理事業と関 連したまち づくり計画 に基づく、ワ ークショッ プ開催等による調査検 討  ○実施時期 H28～ <u>H30</u>	沖縄市	○位置付け 老朽化した密集住宅地である安慶田 地区において、土地区画整理事業に関 連してコミュニティ（地域力）の再生 に向けたまちづくりを計画しており、 地域住民等と連携して地域活性化に向 けた調査検討を行う。良好な生活空間 の創出を図る事業として位置付ける。  ○必要性 土地区画整理事業の施行により安心・ 安全な住環境が形成されることにな る。事業後も地域住民と土地利用をふ まえたまちづく計画を実施し、既存の コミュニティを維持しつつ居心地の良 いまちづくりを実現するため必要である。	○支援措置 中心市街地活性 化ソフト事業  ○実施時期 H28～ <u>H30</u>		
○事業名 中の町地区 地域活性化 事業 【*再掲】 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 中の町地区 地域活性化 事業 【*再掲】 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 地域資源活 用事業 【*再掲】  ○内容 地域の歴史 文化や既存 ストック等 の活用促進 に向けシン ポジウムや ワークショ ップ等を開 催  ○実施時期 H28～ <u>R2</u>	沖縄市	○位置付け 中心市街地における空き店舗等の既 存ストックや公共空間等を活用し、地 域の歴史文化等を活かした民間主導の 新たなコンテンツ創出に向け取組むこ とで、中心市街地の魅力を高める。ま ちのにぎわいと良好な生活空間の創出 を図る事業として位置付ける。  ○必要性 民間事業者や不動産オーナーなどの民 間まちづくりの担い手を育成すること で、官民連携による戦略的なまちづく りを推進する。住環境の改善や回遊性 の向上、賑わい創出などを図るため必 要である。	○支援措置 中心市街地活性 化ソフト事業  ○実施時期 H28. <u>4</u> ～ <u>R3.3</u>	<u>区域内</u>		○事業名 地域資源活 用事業 【*再掲】  ○内容 地域の歴史 文化や既存 ストック等 の活用促進 に向けシン ポジウムや ワークショ ップ等を開 催  ○実施時期 H28～	沖縄市	○位置付け 中心市街地における空き店舗等の既 存ストックや公共空間等を活用し、地 域の歴史文化等を活かした民間主導の 新たなコンテンツ創出に向け取組むこ とで、中心市街地の魅力を高める。ま ちのにぎわいと良好な生活空間の創出 を図る事業として位置付ける。  ○必要性 民間事業者や不動産オーナーなどの民 間まちづくりの担い手を育成すること で、官民連携による戦略的なまちづく りを推進する。住環境の改善や回遊性 の向上、賑わい創出などを図るため必 要である。	○支援措置 中心市街地活性 化ソフト事業  ○実施時期 H28～ <u>R2</u>		

(2) ② 略

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 安慶田地区 土地区画整 理事業（道 路）</p> <p>○内容 土地区画整 理事業によ る幹線道路 や生活道路 等の整備</p> <p>施行面積 8.7ha</p> <p>○実施時期 H21～<u>R5</u></p>	沖縄市	<p>○位置付け 商業地に隣接する老朽化した密集住宅地である安慶田地区において、多様な世帯に対応した住宅供給やコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図ることで安心・安全な住環境が形成される。 また、既存のコミュニティを維持しつつ、老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図り、安全・安心な住環境を形成し、街なか居住の促進を図るものであり、居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。</p>	<p>○支援措置 沖縄振興公共投資交付金（社会資本整備に関する事業（道路））</p> <p>○実施時期 H24～<u>R5</u></p>	
○事業名 中の町地区 土地区画整 理事業（道 路） （略）	（略）	（略）	（略）	（略）

(4) 略

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、中心市街地特例通訳案内士育成等事業その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 商店街交流 促進事業 （略）	（略）	（略）	（略）	（略）
○事業名 商店街再生 チャレンジ	（略）	（略）	（略）	（略）

(2) ② 略

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 安慶田地区 土地区画整 理事業（道 路）</p> <p>○内容 土地区画整 理事業によ る幹線道路 や生活道路 等の整備</p> <p>施行面積 8.7ha</p> <p>○実施時期 H21～<u>H30</u></p>	沖縄市	<p>○位置付け 商業地に隣接する老朽化した密集住宅地である安慶田地区において、多様な世帯に対応した住宅供給やコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図ることで安心・安全な住環境が形成される。 また、既存のコミュニティを維持しつつ、老朽密集住宅地の改善及び防災環境軸形成等を図り、安全・安心な住環境を形成し、街なか居住の促進を図るものであり、居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。</p>	<p>○支援措置 沖縄振興公共投資交付金（社会資本整備に関する事業（道路））</p> <p>○実施時期 H24～<u>H30</u></p>	
○事業名 中の町地区 土地区画整 理事業（道 路） （略）	（略）	（略）	（略）	（略）

(4) 略

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、中心市街地特例通訳案内士育成等事業その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 商店街交流 促進事業 （略）	（略）	（略）	（略）	（略）
○事業名 商店街再生 チャレンジ	（略）	（略）	（略）	（略）

ショップ事業 (略)					ショップ事業 (略)				
○事業名 商店街賑わい創出事業	<u>商店街振興組合等</u> ・沖縄市	○位置付け 商店街が自ら行うイベントの効果的な実施により、まちの活性化を図る事業として位置付ける。	○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業	<u>区域内外</u>	○事業名 商店街賑わい創出事業	沖縄市・ <u>コザ商店街連合会</u>	○位置付け 商店街が自ら行うイベントの効果的な実施により、まちの活性化を図る事業として位置付ける。	○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業	
○内容 商店街における地域イベントの開催等		○必要性 <u>イベント事業の開催や、商店街等関係者の意識啓発に寄与する講習会等助成事業を区域内外に支援することにより、大型商業施設との差別化、また本市商店街等への誘客、イメージアップ等を図り、相乗効果として中心市街地の更なるにぎわいづくりを実現する上で必要である。</u>	○実施時期 H22. <u>4</u> ～R3. <u>3</u>		○内容 商店街における地域イベントの開催等		○必要性 <u>街路樹等へのイルミネーション事業やイベント事業(ゲート#2フェスタ、セントパトリックスデイ他)等を開催し、商店街への誘客、イメージアップ等を図るものであり、大型商業施設との差別化を図り、商店街のにぎわいづくりを実現する上で必要である。</u>	○実施時期 H22～R <u>2</u>	
○実施時期 H20～					○実施時期 H20～				
○事業名 沖縄全島エイサーまつり (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 沖縄全島エイサーまつり (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 ピースフルラブ・ロックフェスティバル (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 ピースフルラブ・ロックフェスティバル (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 沖縄国際カーニバル (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 沖縄国際カーニバル (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 沖縄市戦後文化資料等展示事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 沖縄市戦後文化資料等展示事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 プロムナードコンサート事業	沖縄商工会議所・沖縄市	○位置付け 沖縄市の地域資源である音楽文化を活用した中心市街地におけるまちなかコンサートを開催し、地域の認知度を高めコザへの誘客を促し、地域の活性化と文化力向上のための事業として位置付ける。	○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業	<u>区域内</u>	○事業名 プロムナードコンサート事業	沖縄商工会議所・沖縄市	○位置付け 沖縄市の地域資源である音楽文化を活用した中心市街地におけるまちなかコンサートを開催し、地域の認知度を高めコザへの誘客を促し、地域の活性化と文化力向上のための事業として位置付ける。	○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業	
○内容 沖縄市の地域資源である音楽を活			○実施時期 H23. <u>4</u> ～H31. <u>3</u>		○内容 沖縄市の地域資源である音楽を活			○実施時期 H23～R <u>2</u>	

<p>かした賑わい創出事業</p> <p>○実施時期 H23～<u>H30</u></p>		<p>○必要性</p> <p>沖縄市の小・中・高校の吹奏楽については、コンクールにおいて全国大会へ出場するなど非常にレベルが高い。また、中心市街地には、ライブハウス等が多数存在し、本市出身のミュージシャンが活躍している。このような地域資源を最大限活かし、プロムナードコンサート事業を実施し、中心市街地の商店街等の活性化、にぎわいの創出、音楽に係る人材育成、音楽文化の振興を図るために必要である。</p>				<p>かした賑わい創出事業</p> <p>○実施時期 H23～</p>		<p>○必要性</p> <p>沖縄市の小・中・高校の吹奏楽については、コンクールにおいて全国大会へ出場するなど非常にレベルが高い。また、中心市街地には、ライブハウス等が多数存在し、本市出身のミュージシャンが活躍している。このような地域資源を最大限活かし、プロムナードコンサート事業を実施し、中心市街地の商店街等の活性化、にぎわいの創出、音楽に係る人材育成、音楽文化の振興を図るために必要である。</p>			
<p>○事業名 中心商店街 駐車場利用 促進事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)		<p>○事業名 中心商店街 駐車場利用 促進事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)	
<p>○事業名 沖縄市中心 市街地産業 集積支援事 業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)		<p>○事業名 沖縄市中心 市街地産業 集積支援事 業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)	
<p>○事業名 沖縄市中心 市街地循環 バス事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)		<p>○事業名 沖縄市中心 市街地循環 バス事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)	
<p>○事業名 中心市街地 市民活動交 流推進事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)		<p>○事業名 中心市街地 市民活動交 流推進事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)	
<p>○事業名 コザAランチ 選手権</p> <p>○内容 コザAランチ 選手権イベ ントへの支 援事業</p> <p>○実施時期 H23～<u>H30</u></p>	<p>沖縄市 コザ A ラ ンチ選手 権実行委 員会</p>	<p>○位置付け</p> <p>沖縄市の国際色豊かなフードメニューである A ランチを活用したイベントとして「コザ A ランチ選手権」を開催することで、中心市街地の賑わい創出と飲食業者および地域の活性化を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性</p> <p>地域資源である A ランチを活用したイベントを開催することで商業者の育成に取り組む事業であり、中心市街地の賑わい創出及び商業の活性化を図るために必要である。</p>	<p>○支援措置</p> <p>中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 H26.<u>4</u>～<u>H31.3</u></p>	<u>区域内</u>		<p>○事業名 コザAランチ 選手権</p> <p>○内容 コザAランチ 選手権イベ ントへの支 援事業</p> <p>○実施時期 H23～</p>	<p>沖縄市 コザ A ラ ンチ選手 権実行委 員会</p>	<p>○位置付け</p> <p>沖縄市の国際色豊かなフードメニューである A ランチを活用したイベントとして「コザ A ランチ選手権」を開催することで、中心市街地の賑わい創出と飲食業者および地域の活性化を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性</p> <p>地域資源である A ランチを活用したイベントを開催することで商業者の育成に取り組む事業であり、中心市街地の賑わい創出及び商業の活性化を図るために必要である。</p>	<p>○支援措置</p> <p>中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 H26～<u>R2</u></p>		

○事業名 ICT 活用情報 発信事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 IT 人材育成 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 商店街活 性化支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 バスケット ボールおき なわカップ (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 越来城下町 まつり (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 コザ工芸館 (ふんどう) 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 沖縄市観 光物産セン ター事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 商店街店 舗改修工事 支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 沖縄市循 環バス事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

(2) ② 略

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 胡屋地区リ ノベーション 事業	(略)	(略)	(略)	(略)

○事業名 ICT 活用情報 発信事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 IT 人材育成 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 商店街活 性化支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 バスケット ボールおき なわカップ (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 越来城下町 まつり (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 コザ工芸館 (ふんどう) 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 沖縄市観 光物産セン ター事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 商店街店 舗改修工事 支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 沖縄市循 環バス事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

(2) ② 略

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 胡屋地区リ ノベーション 事業	(略)	(略)	(略)	(略)

～外国人誘客施設整備事業～ (略)					～外国人誘客施設整備事業～ (略)				
○事業名 音楽によるまちづくり事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 音楽によるまちづくり事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 音のページェント事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 音のページェント事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 エイサーのまち推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 エイサーのまち推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 文化芸能推進事業  ○内容 「創る・観る・育てる」を柱とした演劇ワークショップや市民ミュージカル等の文化事業  ○実施時期 S61～	沖縄市	○位置付け コザ文化が凝縮したまちそのものの雰囲気や資源として積極的に活用することなどにより市民一人ひとりが、特に次世代を担う子どもたちが国際文化観光都市の未来の担い手であるという自覚を持ち、主体的に文化活動に参加する環境（活用・実践の場を伴う人材育成）を作るための事業として位置付ける。  ○必要性 「創る・観る・育てる」を三本の柱として、文化事業を行うものであり、文化活動を通じた人づくりを実現する上で必要である。	○支援措置 沖縄振興特別推進市町村交付金  ○実施時期 H25～		○事業名 文化芸能推進事業  ○内容 「創る・観る・育てる」を柱とした演劇ワークショップや吹奏楽フェスタ、市民ミュージカル等の文化事業  ○実施時期 S61～	沖縄市	○位置付け コザ文化が凝縮したまちそのものの雰囲気や資源として積極的に活用することなどにより市民一人ひとりが、特に次世代を担う子どもたちが国際文化観光都市の未来の担い手であるという自覚を持ち、主体的に文化活動に参加する環境（活用・実践の場を伴う人材育成）を作るための事業として位置付ける。  ○必要性 「創る・観る・育てる」を三本の柱として、吹奏楽フェスタその他文化事業を行うものであり、文化活動を通じた人づくりを実現する上で必要である。	○支援措置 沖縄振興特別推進市町村交付金  ○実施時期 H25～	
○事業名 商店街スポーツイベント等連携促進事業  ○内容 中心市街地等で開催されるスポーツイベント等と商店街	沖縄市	○位置付け 商店街等とスポーツイベントとの連携を促進し、地域への波及効果を創出する仕組みを構築することで、観光振興による商店街等の活性化を図るため、市内で開催されるスポーツイベントに訪れる観光客などを商店街に誘導・回遊させるための調査・実証業務を行う事業として位置付ける。  ○必要性 コザ運動公園の体育施設等が改修さ	○支援措置 沖縄振興特別推進市町村交付金  ○実施時期 H25～ <u>H28</u>		○事業名 商店街スポーツイベント等連携促進事業  ○内容 中心市街地等で開催されるスポーツイベント等と商店街	沖縄市	○位置付け 商店街等とスポーツイベントとの連携を促進し、地域への波及効果を創出する仕組みを構築することで、観光振興による商店街等の活性化を図るため、市内で開催されるスポーツイベントに訪れる観光客などを商店街に誘導・回遊させるための調査・実証業務を行う事業として位置付ける。  ○必要性 コザ運動公園の体育施設等が改修さ	○支援措置 沖縄振興特別推進市町村交付金  ○実施時期 H25～	

との連携促進による商店街活性化を図る事業 ○実施時期 H25～ <u>H28</u>		れたことで、一般の利用客に加えてスポーツイベントが盛んに開催されており、広域から観光客が訪れる集客施設としても機能していることから、当該スポーツイベントと商店街等の連携を促進し、地域への波及効果を創出することで、観光振興による商店街等の活性化を図るために必要である。			との連携促進による商店街活性化を図る事業 ○実施時期 H25～		れたことで、一般の利用客に加えてスポーツイベントが盛んに開催されており、広域から観光客が訪れる集客施設としても機能していることから、当該スポーツイベントと商店街等の連携を促進し、地域への波及効果を創出することで、観光振興による商店街等の活性化を図るために必要である。		
○事業名 音楽観光誘客事業 ○内容 市内のライブハウスを活用した誘客事業 ○実施時期 H24～ <u>H29</u>	沖縄市	○位置付け まち全体をステージと見立て、観光資源であるライブハウスや民謡クラブを活用し、週末だけでなく平日もライブ演奏が楽しめる環境を創出し、市内外からの誘客を図る。にぎわいを創出する事業として位置付ける。 ○必要性 「音楽のまち」として、市内に多数あるライブハウスや民謡クラブの演奏が常時楽しめることで、中心市街地における誘客効果や地域活性化に寄与でき必要である。	○支援措置 沖縄振興特別推進市町村交付金 ○実施時期 H24～ <u>H29</u>		○事業名 音楽観光誘客事業 ○内容 市内のライブハウスを活用した誘客事業 ○実施時期 H24～	沖縄市	○位置付け まち全体をステージと見立て、観光資源であるライブハウスや民謡クラブを活用し、週末だけでなく平日もライブ演奏が楽しめる環境を創出し、市内外からの誘客を図る。にぎわいを創出する事業として位置付ける。 ○必要性 「音楽のまち」として、市内に多数あるライブハウスや民謡クラブの演奏が常時楽しめることで、中心市街地における誘客効果や地域活性化に寄与でき必要である。	○支援措置 沖縄振興特別推進市町村交付金 ○実施時期 H24～	
○事業名 伝統文化観光推進事業 ○内容 伝統行事であるンマハラシーを活用した沖縄こどもの国における活性化事業 ○実施時期 H24～ <u>H28</u>	沖縄市	○位置付け 沖縄こどもの国を活用した伝統競馬である「ンマハラシー」を開催することで、閑散期の集客促進と地域イベントとしての定着を図るとともに全県的な大会の開催に向けた取り組みとして位置付ける。 ○必要性 以前は全県的に開催されていた「ンマハラシー」を復活させ、観光資源としての活用を行うとともに、沖縄こどもの国における集客増加を図り、まちなかにおける各種事業と連携による中心市街地の活性化に寄与する事業であるため必要である。	○支援措置 沖縄振興特別推進市町村交付金 ○実施時期 H24～ <u>H28</u>		○事業名 伝統文化観光推進事業 ○内容 伝統行事であるンマハラシーを活用した沖縄こどもの国における活性化事業 ○実施時期 H24～	沖縄市	○位置付け 沖縄こどもの国を活用した伝統競馬である「ンマハラシー」を開催することで、閑散期の集客促進と地域イベントとしての定着を図るとともに全県的な大会の開催に向けた取り組みとして位置付ける。 ○必要性 以前は全県的に開催されていた「ンマハラシー」を復活させ、観光資源としての活用を行うとともに、沖縄こどもの国における集客増加を図り、まちなかにおける各種事業と連携による中心市街地の活性化に寄与する事業であるため必要である。	○支援措置 沖縄振興特別推進市町村交付金 ○実施時期 H24～	
○事業名 観光誘客プロモーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 観光誘客プロモーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

○事業名 プロスポーツ応援機運醸成事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 プロスポーツ応援機運醸成事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 (仮称)青年エイサー会館整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 (仮称)青年エイサー会館整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 KOZA フィルムオフィス事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 KOZA フィルムオフィス事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 沖縄こどもの国整備事業【※再掲】 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 沖縄こどもの国整備事業【※再掲】 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 <u>(仮称) 沖縄市文化芸術祭</u>  ○内容 市民が気軽に文化芸術に親しむイベントを <u>コザ・ミュージックタウン周辺</u> にて開催  ○実施時期 H28～	沖縄市	○位置付け 文化活動や文化産業を支える人材の育成や、市民が気軽に文化芸術に親しむ機会を創出し、文化によるまちづくりをすすめ、文化芸術の振興により地域の活性化を図る事業として位置付ける。  ○必要性 地域に根ざした個性豊かな市民文化を創造していく為、市民参加型事業の展開、優れた芸術を鑑賞する機会を提供するなど、文化活動を積極的に支援し、波及効果としてにぎわいを創出するため必要である。	○支援措置 沖縄振興特別推進市町村交付金  ○実施時期 H28～		○事業名 <u>おきなわ芸能フェスティバル</u>  ○内容 市民が気軽に文化芸術に親しむイベントを <u>沖縄こどもの国</u> にて開催  ○実施時期 H28～	沖縄市	○位置付け 文化活動や文化産業を支える人材の育成や、市民が気軽に文化芸術に親しむ機会を創出し、文化によるまちづくりをすすめ、文化芸術の振興により地域の活性化を図る事業として位置付ける。  ○必要性 地域に根ざした個性豊かな市民文化を創造していく為、市民参加型事業の展開、優れた芸術を鑑賞する機会を提供するなど、文化活動を積極的に支援し、波及効果としてにぎわいを創出するため必要である。	○支援措置 沖縄振興特別推進市町村交付金  ○実施時期 H28～	
○事業名 音楽資源活用収集事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 音楽資源活用収集事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 多目的アリーナ整備事業	沖縄市	位置付け 収容人数1万人規模の多目的アリーナを建設することにより、全国的なイベントを誘致し、滞在型観光の大きな吸引力として県内外から人々が集い観	○支援措置 ①特定防衛施設周辺整備交付金 ②再編推進事業		○事業名 多目的アリーナ整備事業	沖縄市	位置付け 収容人数1万人規模の多目的アリーナを建設することにより、全国的なイベントを誘致し、滞在型観光の大きな吸引力として県内外から人々が集い観	○支援措置 ①特定防衛施設周辺整備交付金 ②再編推進事業	

<p>○内容 多目的アリーナの実施設計及び建設工事</p> <p>○実施時期 H28～</p>		<p>光誘客施設として、将来的な需要の喚起実現に繋げる。 まちなかへの効果的なにぎわい創出へと繋げる事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 コザ運動公園では、施設の充実を図り、琉球ゴールデンキングス、広島東洋カープ等のプロチームに毎年利用される施設となっている。本市の中心市街地の拠点施設でもあるコザ運動公園内に、これまでに培ったノウハウを活かす事の出来る地域の交流・観光誘客施設として多目的アリーナ整備への機運が高まってきた。 沖縄県のリーディング産業でもある観光産業は、自立型経済を構築する上で重要な施策であり、地域特性を活かした環境整備のためにも必要である。</p> <p>※図表（略）</p>	<p>補助金</p> <p>③<u>沖縄振興特定事業推進費</u></p> <p>○実施時期 ①H28～H29 ②H29～ ③R1～</p>	
<p>○事業名 コザ文化のコアコミュニティを再生する「まちづくり拠点整備」による消費創出事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 GATEWAY TO RYCOM ANTHROPOLOGY (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 Trip Shot Hotels KOZA ～まちなか宿泊施設整備事業～ (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

<p>○内容 多目的アリーナの実施設計及び建設工事</p> <p>○実施時期 H28～</p>		<p>光誘客施設として、将来的な需要の喚起実現に繋げる。 まちなかへの効果的なにぎわい創出へと繋げる事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 コザ運動公園では、施設の充実を図り、琉球ゴールデンキングス、広島東洋カープ等のプロチームに毎年利用される施設となっている。本市の中心市街地の拠点施設でもあるコザ運動公園内に、これまでに培ったノウハウを活かす事の出来る地域の交流・観光誘客施設として多目的アリーナ整備への機運が高まってきた。 沖縄県のリーディング産業でもある観光産業は、自立型経済を構築する上で重要な施策であり、地域特性を活かした環境整備のためにも必要である。</p> <p>※図表（略）</p>	<p>補助金</p> <p>○実施時期 ①H28～H29 ②H29～</p>	
<p>○事業名 コザ文化のコアコミュニティを再生する「まちづくり拠点整備」による消費創出事業 (略)</p>	(略)	(略)	(略)	(略)

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 GATEWAY TO RYCOM ANTHROPOLOGY (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 Trip Shot Hotels KOZA ～まちなか宿泊施設整備事業～ (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

○事業名 工芸による街 づくり事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 沖縄こどもの 国イベント事 業 【※再掲】	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 コザまちゼミ 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 商店街ネット 販売事業  ○内容 中央パークア ベニュー商店 街にて行うイ ンターネット を活用した販 売促進事業  ○実施時期 H26～ <u>H30</u>	沖縄市セ ンター商 店街振興 組合	○位置付け 地域商店街にて取り扱う商品につ いて、情報発信等、販路拡充に向けた 積極的な事業展開を図り、にぎわいの 創出による地域商業の活性化に資す る事業として位置付ける。  ○必要性 中心商店街は、郊外の大型商業施設 の立地に伴い、買い物客が吸収される というマイナスの影響が懸念されて いる。商店街の経営基盤も脆弱なもの となっており、各個店の安定的顧客の 獲得が喫緊の課題であるため、中心市 街地におけるにぎわいづくり、地域商 店街の安定的経営及び商店街の魅力 強化を図るために必要である。		
○事業名 コザ栄光祭 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 コザにぎわい 商品券事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 一店逸品事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 沖縄市中心市 街地活性化協 議会事務局支 援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

○事業名 工芸による街 づくり事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 沖縄こどもの 国イベント事 業 【※再掲】	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 コザまちゼミ 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 商店街ネット 販売事業  ○内容 中央パークア ベニュー商店 街にて行うイ ンターネット を活用した販 売促進事業  ○実施時期 H26～	沖縄市セ ンター商 店街振興 組合	○位置付け 地域商店街にて取り扱う商品につ いて、情報発信等、販路拡充に向けた 積極的な事業展開を図り、にぎわいの 創出による地域商業の活性化に資す る事業として位置付ける。  ○必要性 中心商店街は、郊外の大型商業施設 の立地に伴い、買い物客が吸収される というマイナスの影響が懸念されて いる。商店街の経営基盤も脆弱なもの となっており、各個店の安定的顧客の 獲得が喫緊の課題であるため、中心市 街地におけるにぎわいづくり、地域商 店街の安定的経営及び商店街の魅力 強化を図るために必要である。		
○事業名 コザ栄光祭 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 コザにぎわい 商品券事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 一店逸品事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 沖縄市中心市 街地活性化協 議会事務局支 援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

- [1] 略  
 [2] 具体的事業の内容  
 (1) 略  
 (2) ① 略  
 (2) ② 略  
 (3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名                      沖縄市公共交通網形成計画策定事業</p> <p>○内容                      バス網再編構築計画等を含んだ総合的な交通計画の作成</p> <p>○実施時期                      H28～<u>H30</u></p>	沖縄市・他	<p>○位置付け                      住民・来訪者の移動手段を確保し、活力ある地域づくりのために公共交通への利用転換と安心安全な歩行空間を創出するとともにまちの効果的な回遊性を図るための事業として位置付ける。</p> <p>○必要性                      まちの魅力につながる道路空間や回遊性を高める交通環境、歩いて楽しい道づくり等を推進する交通体系の整備やバス利用者の利便性向上と地域の活性化を図るため、基幹バスを中心としたバス網再編構築計画を作成するものであり、誰もが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。</p>	<p>○支援措置                      ①地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通調査事業（計画策定事業））</p> <p>②地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通再編推進事業（再編計画策定事業））</p> <p>○実施時期                      ①H29                      ②H30</p>	

(4) 略

◇4から8までに掲げる事業及び措置の実施箇所  
 略

9. 4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

- [1] 略  
 [2] 中心市街地活性化協議会に関する事項  
 (1) 略  
 (2) 中心市街地活性化協議会の開催状況  
**【沖縄市中心市街地活性化協議会組織図】**  
 ①協議会

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成26年5月14日	・平成25年度事業報告書及び決算書について ・平成26年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

- [1] 略  
 [2] 具体的事業の内容  
 (1) 略  
 (2) ① 略  
 (2) ② 略  
 (3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名                      沖縄市公共交通網形成計画策定事業</p> <p>○内容                      バス網再編構築計画等を含んだ総合的な交通計画の作成</p> <p>○実施時期                      H28～</p>	沖縄市・他	<p>○位置付け                      住民・来訪者の移動手段を確保し、活力ある地域づくりのために公共交通への利用転換と安心安全な歩行空間を創出するとともにまちの効果的な回遊性を図るための事業として位置付ける。</p> <p>○必要性                      まちの魅力につながる道路空間や回遊性を高める交通環境、歩いて楽しい道づくり等を推進する交通体系の整備やバス利用者の利便性向上と地域の活性化を図るため、基幹バスを中心としたバス網再編構築計画を作成するものであり、誰もが居心地の良いまちづくりを実現する上で必要である。</p>	<p>○支援措置                      地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通調査事業（計画策定事業））</p> <p>○実施時期                      H29</p>	

(4) 略

◇4から8までに掲げる事業及び措置の実施箇所  
 略

9. 4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

- [1] 略  
 [2] 中心市街地活性化協議会に関する事項  
 (1) 略  
 (2) 中心市街地活性化協議会の開催状況  
**【沖縄市中心市街地活性化協議会組織図】**  
 ①協議会

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成26年5月14日	・平成25年度事業報告書及び決算書について ・平成26年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について

第2回	平成26年9月18日	・次期中心市街地活性化基本計画策定に向けた検討について
第3回	平成26年3月9日	・次期中心市街地活性化基本計画の方向性について ・質疑応答、意見交換
第4回	平成27年6月10日	・平成26年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について ・平成27年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について ・法律の改正に伴う規約改正(案)について ・その他
第5回	平成27年11月16日	・次期中心市街地活性化基本計画(案)に対する意見書(案)について
第6回	平成28年6月7日	・中心市街地活性化基本計画の最終フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について
第7回	平成29年6月7日	・中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について
第8回	平成30年6月11日	・平成29年度事業報告書(案)及び決算書(案)について ・平成30年度事業計画書(案)及び予算書(案)について ・中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について
第9回	令和元年6月17日	・平成30年度事業報告書(案)及び決算書(案)について ・平成31年度事業計画書(案)及び予算書(案)について ・中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について
	<u>令和2年2月21日</u>	<u>・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更申請に伴う意見聴取を書面にて実施</u>

②幹事会

回数	開催日	会議の内容(議題)
第1回	平成26年4月25日	・平成25年度事業報告書(案)及び決算書(案)について ・平成26年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について
第2回	平成26年9月18日	・次期中心市街地活性化基本計画策定に向けた検討について
第3回	平成27年1月28日	・次期計画の策定に向けた調査検討について ・調査検討事業の中間とりまとめ報告 ・質疑応答、意見交換
第4回	平成27年3月19日	・次期計画の策定に向けた調査検討について ・質疑応答、意見交換 ・調査検討事業の中間とりまとめ報告 ・質疑応答、意見交換
第5回	平成27年5月25日	・平成26年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について ・平成27年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について

第2回	平成26年9月18日	・次期中心市街地活性化基本計画策定に向けた検討について
第3回	平成26年3月9日	・次期中心市街地活性化基本計画の方向性について ・質疑応答、意見交換
第4回	平成27年6月10日	・平成26年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について ・平成27年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について ・法律の改正に伴う規約改正(案)について ・その他
第5回	平成27年11月16日	・次期中心市街地活性化基本計画(案)に対する意見書(案)について
第6回	平成28年6月7日	・中心市街地活性化基本計画の最終フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について
第7回	平成29年6月7日	・中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について
第8回	平成30年6月11日	・平成29年度事業報告書(案)及び決算書(案)について ・平成30年度事業計画書(案)及び予算書(案)について ・中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について
第9回	令和元年6月17日	・平成30年度事業報告書(案)及び決算書(案)について ・平成31年度事業計画書(案)及び予算書(案)について ・中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について
	<u>新規追加</u>	

②幹事会

回数	開催日	会議の内容(議題)
第1回	平成26年4月25日	・平成25年度事業報告書(案)及び決算書(案)について ・平成26年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について
第2回	平成26年9月18日	・次期中心市街地活性化基本計画策定に向けた検討について
第3回	平成27年1月28日	・次期計画の策定に向けた調査検討について ・調査検討事業の中間とりまとめ報告 ・質疑応答、意見交換
第4回	平成27年3月19日	・次期計画の策定に向けた調査検討について ・質疑応答、意見交換 ・調査検討事業の中間とりまとめ報告 ・質疑応答、意見交換
第5回	平成27年5月25日	・平成26年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について ・平成27年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について

第6回	平成27年7月17日	・エリア委員会について ・シンポジウム開催について
第7回	平成27年9月11日	・意見書提出に向けた今後の取組み内容やスケジュールについて ・第1回エリア委員会（胡屋地区、コザ十字路地区、山里地区）の意見検討について
第8回	平成27年10月9日	・次期沖縄市中心市街地活性化基本計画の概要（案）について
第9回	平成27年10月30日	・次期中心市街地活性化基本計画（案）に対する意見書（素案）について
第10回	平成28年5月23日	・中心市街地活性化基本計画の最終フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について
第11回	平成28年9月30日	・第2期沖縄市中心市街地活性化基本計画の概要について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について
第12回	平成29年5月9日	・中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について
第13回	平成29年11月8日	・シンポジウム開催について
第14回	平成30年5月16日	・平成29年度事業報告書（案）及び決算書（案）について ・平成30年度事業計画書（案）及び予算書（案）について ・中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について
第15回	令和元年5月21日	・平成30年度事業報告書（案）及び決算書（案）について ・平成31年度事業計画書（案）及び予算書（案）について ・中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について
	<u>令和2年2月21日</u>	・ <u>沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更申請に伴う意見聴取を書面にて実施</u>

③エリア委員会

【胡屋地区】

（略）

【コザ十字路地区】

（略）

【山里地区】

（略）

【合同開催】

（略）

第6回	平成27年7月17日	・エリア委員会について ・シンポジウム開催について
第7回	平成27年9月11日	・意見書提出に向けた今後の取組み内容やスケジュールについて ・第1回エリア委員会（胡屋地区、コザ十字路地区、山里地区）の意見検討について
第8回	平成27年10月9日	・次期沖縄市中心市街地活性化基本計画の概要（案）について
第9回	平成27年10月30日	・次期中心市街地活性化基本計画（案）に対する意見書（素案）について
第10回	平成28年5月23日	・中心市街地活性化基本計画の最終フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について
第11回	平成28年9月30日	・第2期沖縄市中心市街地活性化基本計画の概要について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について
第12回	平成29年5月9日	・中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について
第13回	平成29年11月8日	・シンポジウム開催について
第14回	平成30年5月16日	・平成29年度事業報告書（案）及び決算書（案）について ・平成30年度事業計画書（案）及び予算書（案）について ・中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について
第15回	令和元年5月21日	・平成30年度事業報告書（案）及び決算書（案）について ・平成31年度事業計画書（案）及び予算書（案）について ・中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について
<u>新規追加</u>		

③エリア委員会

【胡屋地区】

（略）

【コザ十字路地区】

（略）

【山里地区】

（略）

【合同開催】

（略）

[3] 略

10. 中心市街地における都市機能の集積の促進を図るための措置に関する事項  
略

11. その他中心市街地の活性化のための必要な事項  
略

12. 認定基準に適合していることの説明  
略

[3]略

10. 中心市街地における都市機能の集積の促進を図るための措置に関する事項  
略

11. その他中心市街地の活性化のための必要な事項  
略

12. 認定基準に適合していることの説明  
略